

「高レベル放射性廃棄物地層処分の技術と安全性」及び「概要調査地区選定上の考慮事項の背景と技術的根拠」について

1. 位置付け

今回取りまとめた標記資料は、公募関係資料のうちの「処分場の概要」及び「概要調査地区選定上の考慮事項」(以下、「考慮事項」という。さらに、「処分場の概要」と「考慮事項」を併せて以下、「両資料」という)について、主に両資料の内容に関わる分野の専門家が、両資料の背景や技術的根拠等を理解する上で、必要な情報を確認できることを目的として作成している。

2. タイトル

タイトルは技術資料の内容を適切に表現するとともに両資料との関係を明らかにするため、主題及び副題を以下のように定める。また、新たに原子力発電環境整備機構(以下、「機構」という)の技術資料管理番号(No.)を付す。

主題：高レベル放射性廃棄物地層処分の技術と安全性

副題：「処分場の概要」の説明資料

No. : NUMO-TR-03-01

(TR: Technical Report の意味)

主題：概要調査地区選定上の考慮事項の背景と技術的根拠

副題：「概要調査地区選定上の考慮事項」の説明資料

No. : NUMO-TR-03-02

3. 想定する読者と作成の目的

3.1 「高レベル放射性廃棄物地層処分の技術と安全性」

- 地層処分に関心のある専門家を主たる読者に想定する
- 地層処分に関する研究開発の成果や国際的な議論を経て構築された原則論、関連する法規制など、地層処分の背景となる情報をとりまとめ、「処分場の概要」の内容について深く理解してもらうために作成する

3.2 「概要調査地区選定上の考慮事項の背景と技術的根拠」

- 地球科学等の専門家を主たる読者に想定する
- 「考慮事項」を理解する上で必要な論拠を十分に確認できる資料とすることを目的とし、その科学的・技術的根拠となる情報・データ及び関連資料を示すとともに、設定の背景となる考え方や判断内容を詳細に示す

4. 今後の予定

今後の資料の印刷・製本、公表の予定は以下のとおり。

- 本日の技術アドバイザリー国内委員会での議論及び「高レベル放射性廃棄物地層処分の技術と安全性」のうち第7章に関する技術アドバイザリー国際委員会のコメントを

基に検討し，修正等を行う

- 修正後，品質保証の観点から製本に向けた校正のプロにより，書式等の最終校正を行う
- 最終校正終了後，すみやかに印刷・製本及び CD-ROM 化を行う
- 技術アドバイザー委員会委員及び同専門委員，関係する専門家等に配布する
- 機構のホームページに掲載する

以上